

会談

災害への備えを万全に

近年、地震や風水害など自然災害が激甚化し、広域かつ大規模な災害が頻発しています。そのような災害の発生時には、市と防災関係機関が一体となり、市民と連携した適切な対応を取ることが求められています。

今後の災害対応が効果的に推進できるよう、地域防災のあり方について古河駐屯地司令の仲西勝典さん、西南広域消防本部消防正監の関由和さんからお話を伺いました。進行は、自衛隊への理解を民間に促すと同時に、民間から自衛隊に提言を行う東部方面隊オピニオンリーダー会前会長の長塚孝之さんです。

陸上自衛隊古河駐屯地司令

古河市長

茨城西南広域消防本部消防長消防正監

仲西 勝典さん × 針谷 力 × 関 由和さん



- 進行 -



Profile：長塚孝之氏

1都10県にまたがる
陸上自衛隊東部方面隊 東桜会
オピニオンリーダー会前会長



Profile：関由和氏

八千代町出身。茨城県立境高等学校卒。
昭和55年4月消防士拝命。特別救助隊、
救急救命士、総務課長などを経て、令和3
年4月、消防次長から茨城西南広域消防本
部消防長に着任



Profile：仲西勝典氏

福岡県出身。防衛大学校土木工学科卒。
平成5年入隊。第10施設群長(宮城)、陸上
幕僚監部監理部総務課長などを経て、令
和2年12月、熊本地方協力本部長から第1
施設団長兼古河駐屯地司令に着任

長塚(進行)…この春、災害対策基本法が改正され、お年寄りなどの避難援助体制や避難指示がより明確になりました。秋の台風シーズンを迎えるにあたり、最新の地域防災と迅速な対応について意見を交わしていただき、避難への理解や準備につなげたいと考えています。

仲西…古河駐屯地は13市4町を災害派遣区としており、本年2月には城里町鳥インフルエンザ発生に伴う災害派遣もありました。近年の自然災害増大に加えてコロナウィルスの感染対策もあり、常時マスク着用での任務等、活動が複雑、多様化しております。

前任地熊本では、球磨川が氾濫し、事務所が腰まで浸水して業務車が水没するまでわずか数時間という体験をしました。住民の皆さまの「近年は災害の心配はない」といった誤った安心感が、対策や避難の遅れにつながる可能性があります。

関…当消防本部の管轄域でまず危惧されるのも、河川の氾濫や首都圏直下型地震などの大規模な災害です。そうした災害に対応すべく、人員・施設・車両などの消防力を早期に確保し、災害対応体制を整えています。また、組織母体を市町村単位に持つ消防は、近隣や県内、国家レベ



▲令和2年7月豪雨での球磨川等の氾濫により孤立する集落に、支援物資を運搬の様子(第8師団提供)

ルの緊急消防援助隊などと連携して、災害規模に応じた応援体制を確立しています。

市長…陸上自衛隊古河駐屯地および西南広域消防本部の皆さまの地域災害への対応に、市民の一人として心から感謝申し上げます。市が主として備えるべき災害は水害と地震ですが、特に利根川などの大河川水害の脅威が大きく、人口の約3分の2の市民が浸水想定区域内に居住している現実があります。市としては、水害からの「逃げ遅れゼロ」を目指して地域の防災力向上に努めていくとともに、万が一の災害発生時には関係機関と連携して市民の命を守る体制を高めていきたいと考えています。

仲西…そうですね。地域連携に向けた自主防災組織の活性化等、自主避難、避難協力のための体制づくりは重要です。阪神淡路大震災で多くの人命を救助したのは地域住民による共助でした。自衛隊は自己完結能力、長期間任務遂行能力をもって、365日24時間体制で初動部隊や常時即応態勢を維持しています。災害時には、市の防災監とも連携して、対策本部の運営支援や人命救助、生活支援、応急復旧など被災者のサポートに当たります。国民や地域の皆さまの理解と信頼を支えに、我々は任務に専念し、使命を完遂してまいります。

関…大規模地震や水害現場における救出活動において、我々は常備消防や消防団等の部隊運用に加え、市、自衛隊、警察、医療機関など多くの関係機関と連携した活動を行ってまいります。救出活動における連携強化に向けて、古河市災害対策本部の運用を踏まえた災害状況や避難状況の把握、またそれらの情報の共有、役割分担の明確化を図り、より効率的な活動を展開すべく訓練を続けています。

市長…市では浸水の恐れがない三和庁舎に災害対策本部を設置することとし、現在、図上訓練などを繰り返



▲平成27年9月の関東・東北豪雨災害で、鬼怒川の堤防が決壊した際の消防による救助活動の様子

し行っています。関係機関との連携を含めた市としての「公助」の充実を図るとともに、自主防災組織の活性化など「共助」の向上、マイ・タイムラインのさらなる啓発などによる「自助」の向上に努め、災害への備えの万全を図ってまいります。自衛隊および消防の皆さまには、引き続きご協力いただきますようお願いいたします。

長塚(進行)…危険を顧みず、災害対策にあたる皆さま方に改めて感謝申し上げます。引き続き官民一体での取り組みを強化して、台風シーズンに備えていければと思います。本日はありがとうございました。